

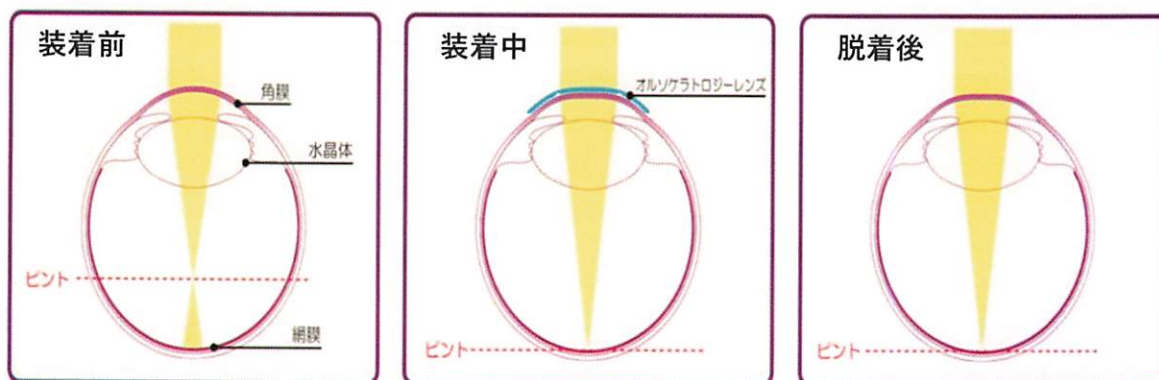
手術しない視力矯正 快適な裸眼生活

オルソケラトロジー

《治療プログラムのご案内》

➤ オルソケラトロジーとは??

近視および近視性乱視の角膜に、特殊なデザインのハードコンタクトレンズを就寝時に装用することで、角膜の形状を一定期間変形させ、日中裸眼で過ごせるようにする視力矯正治療です。



日中裸眼で生活ができます

- ・コンタクトレンズ装用中では挿せない目薬が使用できます。
- ・スポーツ時の眼鏡やコンタクトレンズが気になりません。

装用をやめれば角膜形状は元に戻ります

- ・レーシック（手術）と異なり形状が元に戻るので安心です。
- ・毎日～数日に一度（個人差がございます）装用をしなければいけません。

視力が安定、レンズ装用に慣れるまで多少お時間が必要です

- ・**角膜形状が安定するまでに1週間から1ヶ月お時間が掛かります。**
- ・就寝時に装用するため、異物感は感じにくいですがハードコンタクトレンズを着けて就寝することに慣れていただく必要がございます。

- 必ず担当医の指示に従ってください。指示に従わずに発生した眼障害、その他の障害については本人の責任となります。
- 見え方が急に変化したり、何か異常を感じた場合はただちに装用を中止し、速やかに受診するようにしてください。
- 見え方には個人差があります。治療を受ければ誰でも視力が回復するわけではありません。



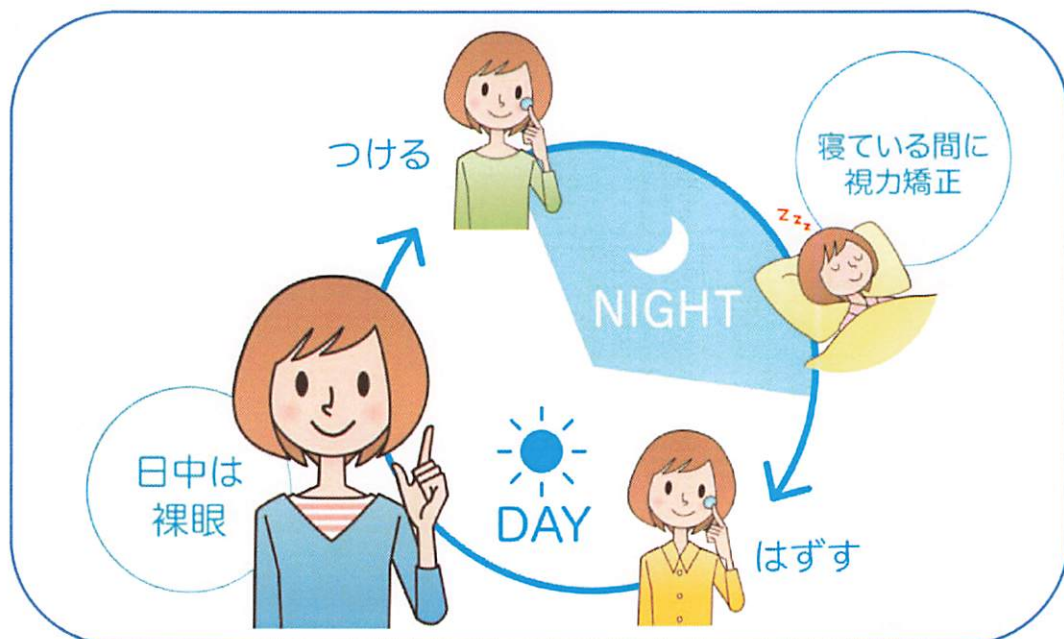
知って
ますか？

手術をしないオルソケラトロジー治療

オルソケラトロジー治療とは・・・

- ・手術をしなくても日中は眼鏡やコンタクトレンズなしで生活ができる
- ・治療をやめるとほぼ治療前の状態に戻せる

近視の抑制効果が認められています



..... こんな方に **オススメ** です！

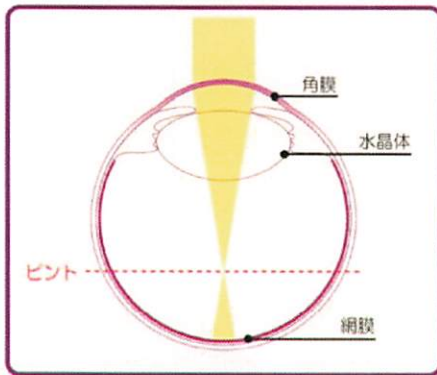
- 裸眼視力が落ちてきた方
 - 軽度・中等度の近視の方
 - スポーツを裸眼で楽しみたい方
 - 手術に抵抗がある方
 - 眼鏡・コンタクトレンズで煩わしさを感じる方
 - 日中、目薬を使用する方
 - しっかりと睡眠がとれる方
 - 定期検査に通える方
- など



◆オルソケラトロジーレンズの仕組み◆

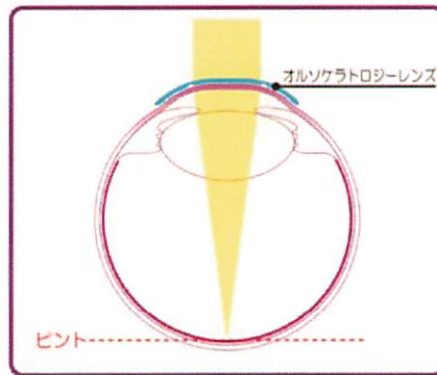
オルソケラトロジー治療とは、近視及び近視性乱視の方が寝る時にレンズを装用することで、角膜形状を変化させ、脱着後の裸眼視力を改善させる治療法です。変化した角膜形状は一定時間維持され、その間の裸眼視力は改善されます。

レンズ装着前



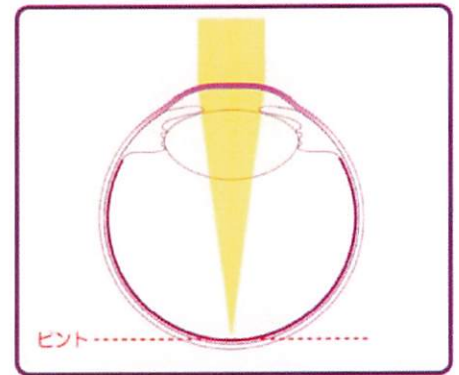
【レンズ装着前】
近視の場合、光が網膜より手前で焦点を結ぶため像がぼやけて見えます。

レンズ装着中



【つける】
特殊なカーブを持つレンズが角膜前面の形状を矯正し、光は焦点を網膜上に結びます。

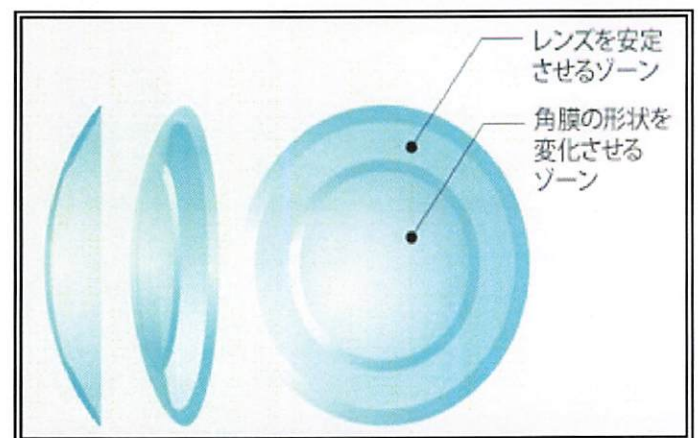
レンズ脱着後



【はずす】
レンズをはずしても一定時間角膜形状が維持されるため、昼間は裸眼視力が改善します

レンズの内面は複数のカーブで構成されています。

夜寝ている間に装用することで角膜自体が矯正されるため、朝起きてナイトレンズを外しても矯正効果が一定期間持続します。



◆オルソケラトロジー治療の流れ◆

説明（無料）

- ・オルソケラトロジー治療についての説明を行います。

初回検査 おためし装用 （有料）

- ・治療が適応可能かを判断する検査になります。
- ・コンタクトレンズを装用されている方はご相談ください。
- ・1週間装用体験することができます。
- ・初回検査料 **5,000円**
- ・お試しレンズ預かり保証金 **20,000円**が別途必要です。

治療開始

- ・おためしレンズを返却いただき、治療用レンズをお渡しします。
- ・治療を開始する場合は必ず同意書にサインしていただく必要があります。
（未成年者の場合は保護者の同意が必要）

定期検査

- ・治療開始から以下の日程で来院が必要になります。
2週間後、1ヶ月後、3ヶ月、6ヶ月、9ヶ月、12ヶ月、以降3ヶ月毎
 - ・眼の状態により定期検査以外にも来院が必要になる場合がございます。
 - ・定期検査は治療後の安全性・有効性の確認に大変重要になります。
- お守りできない場合は途中で治療を中止させていただく場合がございます。

■ お試し装用

初回検査 お試しレンズ預かり保証金として **25,000円** お支払いいただきます。

お試し期間後、治療に入りましたら初年度治療費から預かり金分を差し引かせていただきます。

治療を行わない場合には、レンズ保証金 **20,000円** を返金いたします。

■ その他注意点

- ・オルソケラトロジー治療は、自由診療ですので、保険適用外、全額自己負担となります。
 - ・オルソケラトロジー治療は、眼鏡やコンタクトレンズのように視力矯正ではなく治療です。そのため医療控除申請が可能です。
- ※ その他目薬、ケア用品、定期検査以外の受診については別途費用が必要になります。

◆オルソケラトロジー治療の流れ◆

1 適応検査（初回検査費用） **5,000円** (税込)

オルソケラトロジー治療が適応可能か判断する検査になります。
眼の度数や状態をお調べします。

※コンタクトレンズを使用されている場合はご相談下さい。

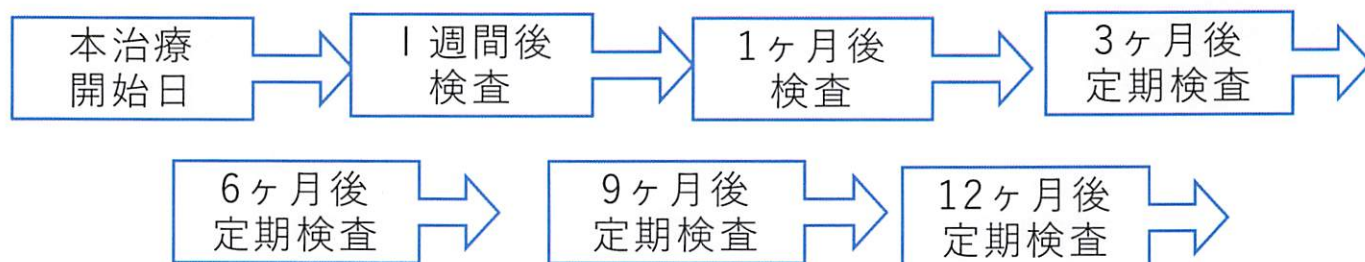
お試しレンズ預かり保証金として**両眼20,000円、片眼10,000円**お支払いいただきます。
お試し期間後、治療に入りましたら「**初年度治療費**」から預かり金分を差し引かせていただきます。
治療を行わない場合には、レンズ預かり保証金全額を返金いたします。レンズ紛失・破損の場合には返金できませんのでご注意下さい。

2 お試し装用（約1週間） **25,000円** (ケア用品代含む) (税込) 両眼の場合

オルソケラトロジー治療の適応があれば、院内のトライアルレンズを使用して、お試し装用をしていただきます。
オルソケラトロジーレンズの説明をうけていただき、レンズの付け外しができるようにになれば、お試し開始です。



3 治療の継続（本治療開始）



検診ごとにレンズケース1個差し上げます♪

※足りないケア用品はお買い求め下さい。

◆オルソケラトロジー治療費◆

オルソケラトロジーは、自由診療のため、保険適用外になります。
患者様ご自身の負担となります。当院での料金は下記の通りです。

初年度総額 150,000 円 (税込)

初回検査料 管理費

5,000 円

お試しレンズ預かり保証金 (レンズ2枚・ケア用品)

治療を開始されない場合、返金致します

ただし、レンズを破損・紛失された場合、返金できません

(治療開始の場合、本治療費に充てられます)

20,000 円

(片眼の場合 10,000 円)

本治療代

1年間の検診代、両眼レンズ代を含みます

※定期検診以外の診療が必要になった場合は別途必要となります

125,000 円

(お試しレンズ預かり保証金 差し引き後)

(片眼の場合 90,000 円)

2年目以降 年間検診代 16,000 円 (税込)

年間定期検査代 (3か月毎4回)

※定期検診以外の診療が必要になった場合は別途必要となります

16,000 円

レンズ紛失・破損・更新 (1枚・片眼)

35,000 円

治療費

(定期検査料込、ケア用品別)

15万円 (税込)

2年目以降
約1.6万円 (税込)

3年間
約17.4千円

初年度

2年目

3年目

4年目

◆レンズ保証◆



返金保証

本治療を開始されて**1ヶ月以内**であれば返金保証があります。

		1ヶ月以内
両	眼	70,000円
片	眼	50,000円

●注意事項

※但し、オルソケラトロジーレンズの返却が必要です。

※レンズの紛失や破損がある場合は返金できません。



レンズ交換

処方、破損 交換

本治療開始後、**12ヶ月以内に2回**のみ交換可能
※破損交換の場合レンズの破片が半分以上必要です。



紛失の場合は、全額自己負担となります。

◆治療費に関して◆

- ◆ 本治療中に医師の判断で眼科的治療が必要な場合があります。眼科的治療の費用は別途かかります。
- ◆ 本治療は保険対象外、**自由診療**となります。
- ◆ 本治療は**医療費控除申請が可能**です。領収書は大切に保管してください。

ご不明な点は
お気軽に
ご相談ください



種類	価格 (税込)
コレクトケア120m l (酵素洗浄保存液) 毎日	¥ 1,650
コレクトジェルケアプラス15 g (洗浄クリーナー) 毎日	¥ 1,100
眼潤 (ハードレンズ装着液) 毎日	¥ 730
コレクトクリーン (タンパク洗浄液) 2週間に 1回	¥ 1,320
コレクトクリーン専用レンズケース (備品)	¥ 660
セーフティキャッチ (流出防止マット)	¥1,100

ケア用品の返品交換はお受けできません。



コレクトケア120m l



コレクトジェルケア
プラス15 g



眼潤



コレクトクリーン



コレクトクリーン
専用レンズケース

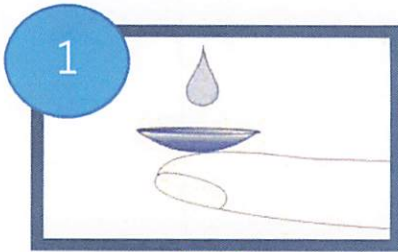
◆ レンズのお取り扱いについて ◆

■ レンズを取り扱う前に

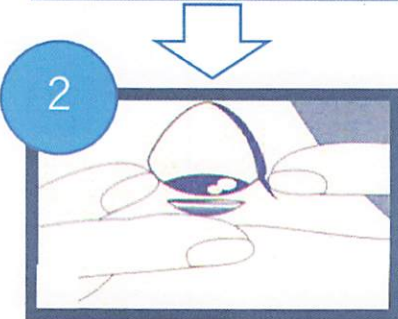
レンズを取扱う際には、手指を石けんでよく洗い、石けんの成分が残らないように十分にすすいでください。汚れた手指でレンズを取扱うと、感染症を発症するおそれがあります。レンズをキズつけないように爪を短く切り、先を丸くなめらかにしてください。



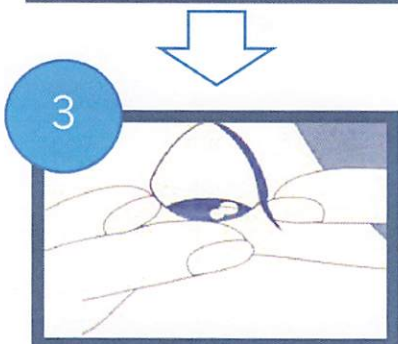
■ レンズのつけ方



1 水道水でレンズを軽くすすぎ、利き手の人差し指の先にレンズをのせ、人工涙液等を1～2滴レンズの上に落とします。

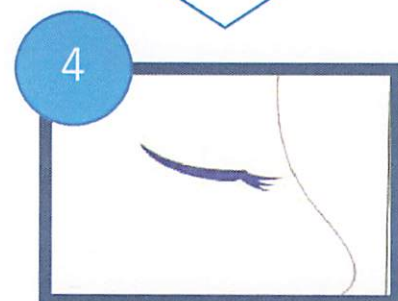


2 鏡を下に置き、両方の眼で鏡をまっすぐ見ます。同じ手の中指で下まぶたのまつ毛の生え際を下げ、もう一方の手の人差し指で上まぶたのまつ毛の生え際を上げます。(まつ毛の生え際に指をあてると眼を大きく開けることができます)



3 レンズを軽く押しつけるようにして、黒眼にのせます。(眼を細めたり、まばたきをしたりすると、うまく黒眼にのりません。もう一方の眼も開いたままの方が、つけやすい場合があります)

※レンズを強く押しつけてしまうと、眼にキズがついてしまうおそれがありますので、レンズは軽く押しつけるようにして装用してください。



4 レンズが黒眼にのったら、押さえている指をゆっくり離し、軽く眼を閉じて顔を上げ、レンズを安定させます。(急に指を離したり、強く眼を閉じたりすると、レンズが白眼にズレたり、はずれて落ちてしまうことがあります)

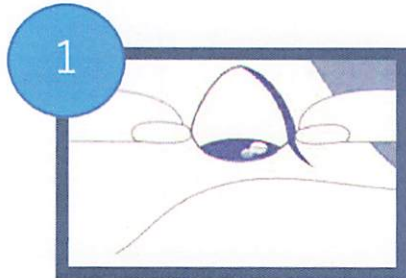
★もう片方の眼も同じ方法でレンズをつけます。

※本資料は取扱説明書の一部を抜粋した資料です。レンズを取り扱う前に、必ず取扱説明書をご確認ください。

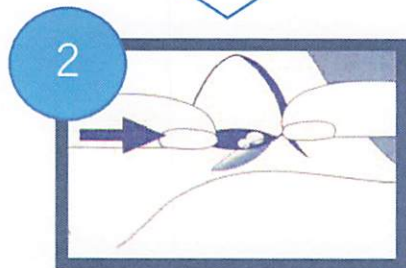
■ レンズのはずし方

レンズをはずす前に、人工涙液等を1～2滴眼にさし、2～3回まばたきをして眼の中でレンズが動いていることを確認してからレンズをはずします。

レンズのはずし方①



鏡の前にタオル等を敷いて準備します。両手の人差し指を上下のまつ毛の生え際にあてます。



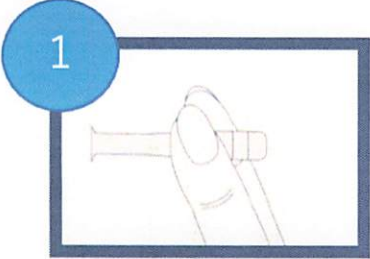
上まぶたを押さえた指で引き上げて、レンズの上端をまぶたで押さえます。下まぶたを押さえた指を静かに押し上げ、まぶたでレンズをすくい出すようにしてはずします。

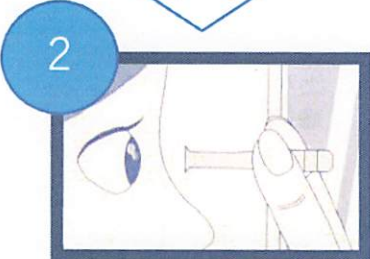
- ※レンズをすくい出すときは、まぶたの赤い部分が出ないように、
- また下まぶたを押し上げるときには、無理な力を入れないようにしてください。
- ※はずれたレンズがまつ毛や顔についていることがありますのでご注意ください。

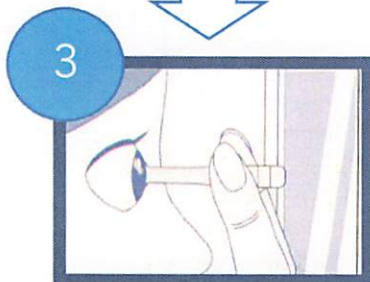
※本資料は取扱説明書の一部を抜粋した資料です。レンズを取り扱う前に、必ず取扱説明書をご確認ください。

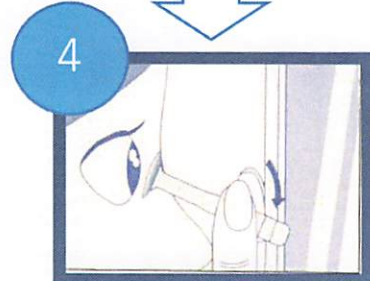
■ レンズのはずし方

レンズのはずし方②

- 

1 鏡を見ながら両眼を大きく開け、レンズが黒眼にのっていること、動いていることを確認します。利き手の人差し指と親指で、コンタクトレンズ専用スポイト（以下スポイト）を持ちます。
- 

2 両方の眼で鏡を見ながら、大きく眼を開けます。
- 

3 スポイトをレンズのまん中に、まっすぐに軽く押しつけます。
- 

4 そのままスポイトを下にさげ、眼をつぶらないよう注意しながらレンズをはずします。

※爪やスポイトが直接眼に触れないようにご注意ください。眼に直接接触すると、眼にキズがつくことがあります。

※レンズをはずす際は、スポイトをレンズに強く押しすぎないようにご注意ください。

※レンズが一度ではずれない場合は、いったんスポイトを離し、数回強くまばたきをしたり、人工涙液等を点眼し、もう一度最初からやり直してください。なお、人工涙液等の使用については眼科専門医の指示に従ってください。

※本資料は取扱説明書の一部を抜粋した資料です。レンズを取り扱う前に、必ず取扱説明書をご確認ください。

■ レンズを取扱う前に

レンズのケアを怠るとレンズに汚れが蓄積し、眼障害をおこしたり、レンズ素材の劣化を早めたりすることがありますので、レンズ装用後は必ずレンズのケアを行ってください。



酵素洗浄保存液
「コレクトケア®」



洗浄液
「コレクトジェルケア
プラス®」

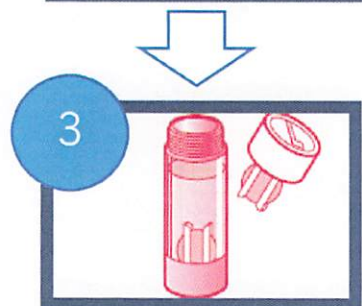
■ 毎日のお手入れ



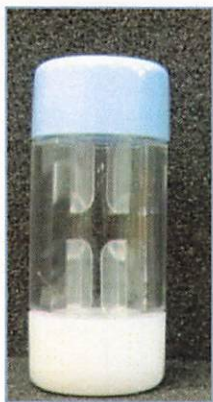
手のひらにレンズの凹面を上にしてレンズを置き、「コレクトケア®」をレンズに数滴落とし、爪がレンズに触れないように指の腹で軽くこすりレンズの両面を丁寧に洗浄してください。汚れをすっきり落としたい場合は、洗浄液「コレクトジェルケア®」を使用してください。



レンズを水道水で十分にすすぎ、レンズケースのホルダーに収納します。レンズの左右入れ間違いにご注意ください。



レンズケースに、「コレクトケア®」を9分目まで入れキャップを閉め、そのまま放置します。レンズ装用までそのまま放置してください。汚れやすい方、涙の少ない方、アレルギー体質の方などは、メーカー推奨のタンパク除去剤のご利用をおすすめします。



※一度使用した保存液は再使用できませんので、レンズケースの中の液は毎日取り替えてください。

※市販のハードコンタクトレンズ用レンズケースは、ホルダー部分がプレスオーコレクトのサイズに適さないため、レンズが変形することがあります。必ずオルソケラトロジー専用レンズケースをご使用ください。

※レンズケース、スポイトは汚れや菌の繁殖を防ぐため必ず定期的に交換するようにしてください。

オルソケラトロジー専用レンズケース

※本資料は取扱説明書の一部を抜粋した資料です。レンズを取り扱う前に、必ず取扱説明書をご確認ください。

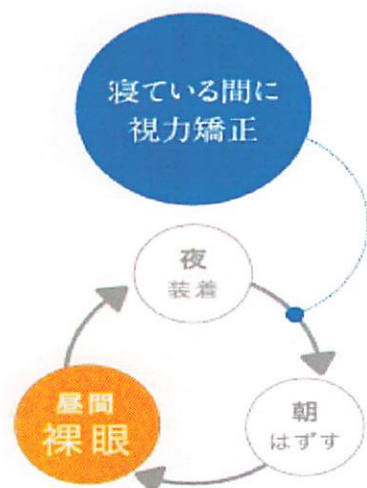
お子さんの視力が気になる方へ

学童期の視力低下原因の1つに近視があります。
近年の研究で、近視眼の児童にオルソケラトロジー治療を行うことで近視の進行を抑えることが期待できると言われています。※個人差はあります

▶ オルソケラトロジーとは？

特殊なデザインのハードコンタクトレンズを装用することで角膜の形状を変化させ、近視を矯正する視力回復治療です。
回復した視力は一定時間持続するため、寝ている間にレンズを装用させることで、日中は裸眼で過ごせるようになるという治療法です。

「オルソケラトロジー治療」なら…



近視の方に、手術をしない視力矯正法*「オルソケラトロジー治療法」のご提案。就寝時にコンタクトを装着することで、装着後の裸眼視力を改善させます。

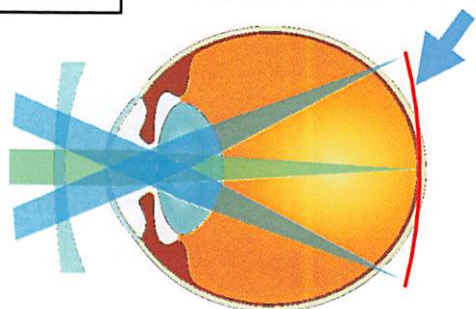
【近視進行を抑制する仕組み】

目の中の網膜周辺部分のピントずれは、近視を進ませる原因の一つと近年考えられています。コンタクトレンズや眼鏡では、網膜上の中心にピントを合わせることができませんが、周辺部分に僅かな「ずれ」が残ると言われています。

成長するにつれて眼球は大きくなり、近視が進むのを完全には止められません。ですが、オルソケラトロジーによる治療では中心だけでなく周辺部分のピントも合わせることができると考えられています。

メガネ

周辺部分のピントのずれ



オルソケラトロジー

周辺部分のピントのずれを抑制

